

令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人 健康麻将全国会

1 事業の成果

今期も前年度に続きコロナ禍での事業展開となり、新規受講者を募集する事業展開は少なく、既存の高齢受講者のみ参加頂きました。ただ、感染予防対策を徹底し活動したことによって、参加を見合わせていた参加者も徐々に戻り、年度の後半では一定の受講者数を確保することができました。

年度の事業規模もコロナ前の水準と比較し75%まで戻り、公的な支援はありませんでしたが、キャッシュフローを大きく減少させず、来期への活動に繋げることが可能となりました。

新型コロナウイルスの収束による来期への期待。

- 1, 行政が群を抜いたフレイル予防対策と「健康マージャン」を認知
- 2, 健康マージャン運営に関心を持つ多くの高齢者の出現

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 64,512 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 一般市民への麻将教室開催事業	公民館をはじめ公共施設において初心者向けの麻将教室を行う。	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで	首都圏の公共施設	延べ460人	一般市民	4.8万人	47,649
(2) 麻将サークル支援事業	麻将を楽しむための地域サークル活動の助言や用具の貸し出し、講師の派遣等	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで	首都圏の公共施設	延べ270人	一般市民	2万人	16,279
(3) 麻将指導員の認定活動	麻将に関する指導員の試験を行い、指導員としての能力を有する者に認定を与える。	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで	公共施設	延べ10人	一般市民	95人	583

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)